



被災地の状況に見入る鬼鹿中の生徒

東日本大震災の災害救助に参加した消防職員により、被災地の様子が伝えられた人権教室が、2月22日に鬼鹿中学校、29日に鬼鹿小学校でそれぞれ開かれました。

講師は、北海道第5次緊急消防防援助隊の一員として、昨年3月に宮城県石巻市で活動した留萌消防組合消防署小平支署の杉山消防士長で、震災直後の現地の写真をスライドで紹介しました。

生徒や児童たちは、日常ではありえない映像を驚きの表情で見入り、改めて津波の恐怖を学んでいました。

2 | 22・29  
津波の恐怖  
学ぶ

人権教室で災害  
救助の様子報告



練習の成果を発揮する出場者

男子 1位	
3年生	林 知真(小平)
4年生	伊藤 翼(小平)
5年生	森田 悠斗(小平)
6年生	秋山 駿太(鬼鹿)
女子 1位	
3年生	土井川慧美(小平)
4年生	畠中 咲慧(鬼鹿)
5年生	土佐 優芽(鬼鹿)
6年生	山口 秋穂(小平)

今年で39回目となる小平町小学生スキー大会が、望洋台スキー場で行われ、町内小学校3年生以上の児童88名が出場し、果敢な滑りで練習の成果を発揮していました。

各組別の結果(1位のみ)は、次のとおりです。

2 | 23  
果敢な滑り  
見せる

第39回小平町  
小学生スキー大会



女性活動の輪を広げた交流会

町婦人会議主催の女性レクリエーション交流会が、文化交流センターで行なわれ、町内の女性60名が参加しました。

参加者は、準備運動で体をほぐした後、「はつらつ女性の健康と運動」と題した山崎保健師の講演で、健診のことやストレッチの方法を学びました。

続いて、ボーリング・カーリング・フライングディスクの3ゲームが行われ、周りの声援を受けながら、和やかな雰囲気の中でスポーツを楽しみ、交流を深めていました。

3 | 3  
スポーツで  
交流深める

第23回  
女性レクリエーション  
交流会



小学生時代の自分と再会した  
小平小卒業生

18年前に封印されたタイムカプセルの開封式が、小平小学校で行われました。

このタイムカプセルは、平成5年に同校の現校舎落成に合わせて、翌年3月に当時の1〜6年生119名が手紙や作文等の思い出を詰めたもので、同校の開校110周年に合わせて開封されました。

開封式には、当時の在校生の約40名が集まり、直径約60cmのカプセルから取り出した写真や、未来の自分にあてた手紙を中心に輪を作り、思い出話に花を咲かせていました。

3 | 4  
18年前の  
思い出と再会

小平小学校で  
タイムカプセル開封